



阪神・淡路大震災30年  
1995.1.17

# 阪神南地域 企業BCP策定推進 シンポジウム

海拔ゼロメートル地帯特有のリスクなど  
地域特性に応じたマネジメントを考える

1.9 <sup>THU</sup>

13:30-16:00

(開場: 12:45)

@尼崎市中小企業センター

## [プログラム]

### 1. 基調講演

「南海トラフ地震と企業の事業継続  
～想定外の事態に備える～」

### 2. 管内企業のBCP事例紹介

### 3. 県による地震津波防災対策の現状や

BCP導入状況報告

### 4. 名刺交換会



講師 紅谷 昇平

兵庫県立大学大学院  
減災復興政策研究科 准教授

お問い合わせ

兵庫県阪神南県民センター県民躍動室  
企画防災担当

TEL:06-6481-7641

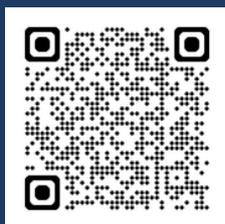
Mail:hanshinm\_kem@pref.hyogo.lg.jp

## 【申込方法】

QRコードから事前申込

(12/23まで)

※参加費無料 (先着順)



主催:兵庫県阪神南県民センター

後援:尼崎市、西宮市、芦屋市、

尼崎商工会議所、西宮商工会議所、芦屋市商工会



# [シンポジウム概要]

阪神南地域においては、「海拔ゼロメートル地帯」に多くの企業が立地するなど、地域特有のリスクを抱えており、南海トラフ地震等、想定外の災害に備えるためにも、事業者ごとの実情に応じたリスクマネジメントが重要です。

本シンポジウムでは、災害マネジメント専門家による講演や、阪神南地域の企業による事例紹介等を通じて、様々なリスクに対応するための企業BCP策定のあり方を考えます。

## ※BCP (Business Continuity Plan:事業継続計画)

災害などの緊急事態発生に備え、企業や団体が事業の継続や早期復旧を図る手法等をあらかじめ計画しておくもの。

# [プログラム]

## 1.基調講演

### 「南海トラフ地震と企業の事業継続～想定外の事態に備える～」

阪神南地域特有の事情を踏まえながら、南海トラフ地震をはじめとする巨大災害に備えた企業BCPの必要性や求められる対策について講演いただきます。

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 紅谷昇平 准教授

## 2.管内企業のBCP事例紹介

管内臨海部に立地する企業に、発災時の対応（避難行動、安否確認）や職員への訓練等、自社のBCP事例を紹介いただきます。

- ・大関株式会社
- ・ENEOS株式会社尼崎油槽所



## 3.県による地震津波防災対策の現状やBCP導入状況報告

県による防災減災対策の進捗状況等の報告を行い、正しく備えるための理解をいただくとともに、県内企業のBCP導入状況や県による作成支援事業をご案内します。

- ・阪神南地域の臨海部における津波対策  
尼崎港管理事務所長 前田 直昭
- ・阪神南地域の防災対策  
西宮土木事務所長 岸本 至泰
- ・県内企業のBCP導入状況と  
兵庫県BCP/BCM作成支援プログラム  
兵庫県危機管理部



前田 直昭

兵庫県阪神南県民センター  
尼崎港管理事務所長



岸本 至泰

兵庫県阪神南県民センター  
西宮土木事務所長

## 4.名刺交換会